豊友会**東北支部**　　2024年 「新春の集い」報告

2024年1月29日　　事務局:櫻谷　務

　報告に先立ち1月１日、石川県能登半島を中心とした地震により甚大な被害が発生し、この災害により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
当支部会員の多くも、2011年3月11日東日本大震災では、同様の被災経験をしており改めて普段から災害への備えを強く感じました。

さて、その後も暗いニュースが続きましたが予定通り、2024年「新春の集い」を実施し様々な情報交換を行いましたので報告いたします。

集合写真

開催日2024年1月27日（土）、会場は「茜屋～akaneya～」です。
参加者は、東北支部会員15名と来賓1名（E 東北本部長　村上様）の16名でした。
恒例の及川支部長の挨拶を皮切りに、2時間コースがスタートしました。
今回は、恒例の近況報告と併せて防災（2011.3.11 の教訓や心構え）についても全員の発声機会を設けました。内容を以下に記述します。

1）賀寿3名の紹介と近況報告
　米寿:尾崎栄一さん　傘寿:佐藤隆さん　喜寿:佐藤裕さん・・・おめでとうございます

2）来賓　東北本部長　村上様のお話

能登半島地震によるＥ関係者の被害はなかった事、そしてＥからはビタミン剤・トラベルミンの支援を行ったことのお話がありました

加えて、レケンビ（東北では最初に東北大で処方された）、デエビゴ（競合品発売）の興味深いお話もお聞きすることが出来ました

3）防災意識の向上

防災対策の三要素「自助・共助・公助」で、基本となる自助（個人・家庭）での防災対策の重要性を改めて強く感じました。

最後に、集合写真を撮り「春季総会」での再会を誓い、そして防災対策のヒントを手土産に帰路につきました。

以上